

平成24年度 第1号

# つづき区 明推協だより

【発行日】

平成 24 年9月 21 日

【編集・発行】

都筑区明るい選挙推進協議会

【事務局】

都筑区役所統計選挙係

TEL 045-948-2215, 6

## ◆明推協とは◆

明推協は「明るい選挙推進協議会」の略称で、不正のないきれいな選挙と積極的な投票参加をめざして活動している民間団体です。横浜市では、市と18区に明るい選挙推進協議会が置かれています。都筑区でも、平成6年の区誕生から18年間に渡り、各イベントの参加や選挙時には駅前などで選挙の啓発活動を行っています。



## ◆今年度の主な事業概要◆

### ★地区協議会企画事業★

地区協議会が啓発事業を企画して実施。地域に密着した啓発活動に取り組みます。

- 各地区のお祭りや運動会などイベントを通じた啓発活動

### ★明推協PR事業★

区内のイベントなどとジョイントし、選挙啓発に繋がります。

- 8月25日(土)  
星空のコンサートへの参加  
(センター南駅前 スキップ広場)

### ★都筑区民まつりへの参加★

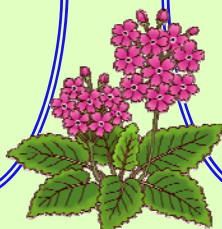
ブースを設け、パネルクイズなどを通じて、楽しく選挙に触れあいます。

- 11月3日(土)  
都筑区民まつり  
(都筑区役所前)

### ★せんきょフォーラム★

小学校で選挙の授業と模擬投票を行い、実際に選挙に参加することで関心を高めます。

- 11~2月頃  
区内小学校(3校予定)



✧都筑区の花 サクラソウ✧

## ◆明るい選挙推進大会を開催しました◆

6月26日(火)午後2時より、都筑区役所において、平成24年度明るい選挙推進大会を開催しました。明るい選挙推進協議会の委員・推進員の方々(出席者104名)を対象に、昨年度と今年度の事業計画について報告を行いました。また、明るい選挙推進協議会としての心得を確認するとともに、講演会を開催しました。

### 【講演会の内容】

埼玉大学教授の松本 正生氏に講演していただきました。

「変わる有権者と明るい選挙推進活動」をテーマとして、昨今の選挙の分析から有権者の状況、今後の選挙啓発活動などについて学びました。

#### ●講演内容抜粋:「そのつど支持」層の定着

特定の支持政党を持たず、選挙ごとに政党を選択する投票者層のこと。

→特に50歳代以上では、流行に左右されやすい傾向がある。

近年の衆議院総選挙(H17 郵政民営化、H21 民主党政権交代)で顕著。



## 🍈 マメ知識：衆議院と参議院「二院制」について 🍈

来年には衆議院議員、参議院議員の任期が満了となります。

また、衆議院議員については、解散により選挙時期が早まることもあります。

このことから、今回は衆議院と参議院の「二院制」についておさらいします。

国会は国の唯一の立法機関で、国民の生活に影響する大切な事柄を決めます。

そのため、二院制(衆議院と参議院)にすることで、片方の行き過ぎを抑えるとともに、法案等の審議を慎重にすることができます。

### ◆衆議院の優越について◆

参議院と比べて任期が短い(衆議院4年・参議院6年)うえに、解散があります。それだけ国民の声が反映されやすいことから、次のような優越権を持っています。

- 内閣総理大臣の指名、予算、条約承認、会期などについて、両議院で議決が異なる場合、衆議院が優先します。
- 法案で両議院の議決が一致しない場合、衆議院の再可決で成立します。
- 衆議院だけの権限として、内閣の信任決議・不信任決議があります。
- 慣例として、内閣総理大臣は衆議院議員から選ばれます。

